

国際ロータリー 第2660地区 2015-2016年度

ガバナー月信 12月号

ガバナー 立野 純三



変革を!ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を!



Rotary
第2660地区



Contents

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 ガバナーメッセージ (疫病予防と治療月間) | 9 コーディネーターニュース |
| 2 地区大会プログラム | 10 災害支援 報告 |
| 3 秋の上級ライラ 報告 | 11 ロータリーの友便り |
| 4 米山レクリエーション 報告 | 13 米山奨学委員会／ロータリー財団 |
| 5 ガバナー杯野球大会 報告 | 14 2015年10月度 会員数・出席 報告 |
| 6 マートン選手チャリティーイベント 報告 | 15 文庫通信 |
| 7 ガバナーノミニー指名宣言 | 16 敬弔／お知らせ |

ガバナーメッセージ 疾病予防と治療月間

国際ロータリー
第2660地区 ガバナー

立野 純三

(大阪RC)



先日、「線虫の寄生によって引き起こされる感染症に対する新たな治療法に関する発見」により、北里大学 大村智特別名誉教授がノーベル生理学・医学賞受賞の明るいニュースが我々にもたらされました。

大村教授は45年にわたり独創的な探索系を構築し、微生物の生産する有用な天然有機系化合物の探索研究を続けてこれ、これまで類のない450種を超える新規化合物を発見されています。発見された化合物のうち25種が動物薬、農薬、生命現象を解明するための研究用試薬として世界中で使われており、人類の健康と福祉の向上に寄与しています。

今回、ノーベル賞の受賞対象となった抗寄生虫薬イベルメクチンは、熱帯地方の風土病オンコセルカ症およびリンパ系フィラリア症に極めて優れた効果を示し、中南米・アフリカにおいて毎年約2億人余りの人々に投与され、これらの感染症の撲滅に貢献しています。さらにこのイベルメクチンは世界中で年間3億人以上の人々が感染しながら、それまで治療薬のなかった疥癬症や沖縄地方や東南アジアの風土病である糞線虫症の治療薬としても威力を発揮しております。大村教授の研究は、毎年世界で何億人もが苦しんでいる感染症と闘う手段を与えて、感染症治療にも多大なる貢献をされておられます。

世界的NGO団体セーブ・ザ・チルドレンは、ミャンマーの地方の農村部でお母さんと赤ちゃんの命が守られるように、地域の保健システムの強化を進めています。その活動の一つが助産師や補助助産師が村の女性たちに健康や栄養についての知識を提供する保険啓発です。補助助産師はお母さんに最も近い存在として、母子保健についてのほか、様々なアド

バイスを行います。

子供に予防接種を受けさせる必要があること、デング熱に感染しないように、水が入っている容器はふたをして蚊の発生を防ぐ必要があること、また、医療施設が十分でないこれらの地域では、地域に伝わる伝統的な自宅出産が母親や新生児が感染症にかかり大きなリスクを負わせる危険がある事など、正しい知識を身につけてもらうよう努力をしています。ミャンマーではおよそ20人に1人の子供が5歳の誕生日を迎える前に亡くなっています。また妊婦死亡率は500人に1人と、近隣の東南アジア諸国に比べて高い状況が続いています。ひとつの国の中でも、見過ごせない健康格差が存在する国があります。セーブ・ザ・チルドレンは、すべての人々が、適切な予防、治療、リハビリなどの保健医療サービスを必要な時に支払可能な費用で受けられる「ユニバーサル・ヘルス・カレッジ」の実現が急務ととらえ、2016年に始まる国際社会の共通の目標にも、栄養改善、予防可能な妊婦死亡の削減、予防可能な子供の死亡の根絶、そしてユニバーサル・ヘルス・カレッジの実現が含まれており、その実現にむけて努力をしています。

我々ロータリアンも、自分たちの身近なアジア近隣諸国でたくさんの健康格差があることを認識しなければいけないと思います。まず、現地の実情を的確に把握し、何が必要かを理解し行動を起こしていただきたいと思います。そしてグローバル補助金、地区補助金を活用して現地のロータリーと共同プロジェクトとして、健康啓発活動、予防運動、施設の完備などに携わっていただく事が重要ではないかと思えます。



地区大会プログラム



地区大会

2015-2016 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660 CONFERENCE



Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015年12月4日(金)
RI会長代理夫妻歓迎晩餐会

リーガロイヤルホテル

第1日目

■ 18:30 (予定) 開宴

※国際ロータリーの予定に合わせ、夕刻から地区大会がスタートします。

※関西二期会によるオペレッタ「こうもり」

※大阪産(もん)の旬の食材を使い、超一流のシェフが
おもてなしをいたします。

2015年12月5日(土) 本会議

大阪国際会議場

第2日目

- | | |
|------------------------|---|
| ■ 11:00 (予定) <u>開会</u> | —— “夢のデュオ・コンサート”
庄司 紗矢香(ヴァイオリン) & 小菅 優(ピアノ)
※青少年をご招待の上、ご家族でご参加ください。 |
| ■ 12:00 (予定) <u>休憩</u> | —— ※吉兆謹製のお弁当をご用意しております。 |
| ■ 13:15 (予定) <u>式典</u> | —— 本会議 |
| ■ 15:00 (予定) <u>講演</u> | —— 特別シンポジウム “究極の職業奉仕”
「関西発の医療イノベーション—最先端研究から創薬へ」
・基調講演①「免疫難病治療—大阪から世界へ」
大阪大学名誉教授 岸本 忠三
・基調講演②「がんは治る:がん免疫治療薬PD-1抗体」
京都大学名誉教授 本庶 佑
司会:本田孔士・宮原秀夫 |
| ■ 17:30 (予定) <u>閉会</u> | |

2015-2016年度 秋の上級ライラ 報告

青少年活動委員会
委員長

高橋 一雅

(大阪北RC)

今年の秋の上級ライラは、10月10日～11日の1泊2日、六甲山YMCAで大阪心斎橋RCをホストに、『創ろう共に、心豊かな未来を。考えよう今、私達に出来る事!』をテーマに開催されました。受講生15名が参加。

1日目は午前中にマシュマロチャレンジで実習を開始。午後2時から開講式。岩佐実行委員長の開講宣言、立野ガバナー、泉直前ガバナー、丸尾RA委員長の挨拶に続き、基調講演では交響楽団指揮者の永峰大輔氏に「リーダーシップの在り方～指揮者の現場から」をテーマに熱く語って頂き、受講生と世代が近いこともあり、シンパシーの話など大いに感銘を受けました。夕食は野外に出て自炊でポトフとローストチキンを頂きました。中々の出来栄でした。食後には、智恵を絞って砂漠から脱出するコンセンサスゲームやロータリアンとの座談会と続きました。

最終日は朝7時から朝の集い、体操。朝食後のゲーム・クリエイトではグループごとにゲームを自作・実演。更にゲームをブラッシュアップして競い、一番人気のゲームを皆で楽しみました。

最後の研修「お茶のこころ」では武者小路千家の佐伯宗匠から講和を頂き、お手前を体験。皆で美味しいお抹茶を頂きました。

夕方には、各自でライラを振り返り、ホールに集まり順番に発表。そして、迎えた閉講式では松本ガバナーエレクトから一人一人にライラの手帳を手渡して頂きました。

今回は、開催から1ヶ月を切った時点で、ホストクラブからの強い要請を受け、急遽2泊3日を1泊2日に変更することになり、受講生や関係者の皆様には多大なご迷惑をおかけしました。しかし、ホストクラブの実行委員やチームライラの皆さんの努力で、なんとか開催まで持っていく事が出来ました。

終わってみると、実りあるライラであったと思います。それだけに、プログラムの短縮やファイヤートークが出来なかった事は悔やまれます。

ただ、皆さんのライラを成功させようという強い意志と受講生の皆さんの前向きな気持ちが一つになって素晴らしいライラになったと感じます。



米山レクリエーション 報告

米山奨学委員会
委員

山西 恵子

(大阪城北RC)

2015年度米山奨学生レクリエーションを秋晴れのもと、奨学生とその家族(42名)、世話クラブロータリアン、カウンセラー(54名)、青少年交往来日学生とホストファミリー7名、米山学友会10名、地区委員、地区役員12名の合計125名が一同に会し、昨年と同様、宝塚大劇場にて開催しました。

今回は花組公演『新源氏物語』でした。華麗な平安の宮廷を背景に帝の第二皇子として生まれ数奇な運命に翻弄される光源氏の物語は、公家言葉など奨学生にとってはなかなか難しい内容ではありましたが、煌びやかな王朝文学にうっとり鑑賞していました。

観劇終了後は『エスプリホール』にて昼食懇親会が開催され司会は堀委員が担当しました。高島地区米山奨学部門顧問の開会のご挨拶で始まり、立野純三ガバナーの乾杯のご発声では、「今後も日本文化の

素晴らしさを発信して頂き、母国の懸け橋となって国際平和の為に貢献する人材になって欲しい」とのお言葉を頂きました。

美味しいお料理と和やかな雰囲気の中、奨学生が1人ずつ近況報告のスピーチをしました。学業のこと、就活動を終えた報告、奨学生になれた喜びや、世話クラブのカウンセラーとロータリアンへの感謝を述べていました。

宴も中盤に近づいた頃、福田委員長のご好意で元宝塚宙組副組長の『麻樹ゆめみ』さんがサプライズゲストで登場し、プチライブが開催されました。お歌を披露していただいた後、元タカラジェンヌに興味津々な奨学生の元に、麻樹さんがマイクを持ってそばに寄り、宝塚歌劇団についての様々な質問にお答えいただきました。華やかなスターとの和気藹々とした雰囲気の中、和やかなトークと素晴らしい歌声に、奨学生も世話クラブのカウンセラーとロータリアンの皆様も大喜びでした。

最後に、古城地区米山副委員長より閉会の挨拶があり、あっと言う間の3時間が過ぎました。

今年も楽しい、とても思い出深いレクリエーションとなりました。



第27回 2015-2016年度 第2660地区 ガバナー杯争奪軟式野球大会 報告

大阪城北RC
野球同好会 監督

柴 田 洋

平成27年9月20日に、国際ロータリー第2660地区のガバナー杯争奪軟式野球大会の始球式が行われました。

当日は晴天に恵まれ、始球式は立野純三ガバナーの投球により素晴らしい大会が開始しました。

第一試合は、大阪御堂筋本町RCと大阪平野RCの好ゲームでした。

国際ロータリー第2660地区のガバナー杯争奪軟式野球大会は、今年で第27回目となります。

参加チームと日程は以下の通りです。

■参加クラブチーム (11チーム)

吹田西RC	くずはRC
寝屋川RC	八尾RC
八尾東RC	大阪中之島RC
大阪御堂筋本町RC	大阪城北RC
大阪うつぼRC	大阪帝塚山RC
大阪平野RC	

■試合形式

- ①予選リーグ：参加11チームをA(6チーム)、B(5チーム)の2ブロックに分割、リーグ戦を行う。
- ②決勝戦：A・B 1位のチーム
三位決定戦：A・B 2位のチーム

■試合日程

9月20日(日) サントリー球場
9月27日(日) 柏原高校
10月4日(日) サントリー球場
10月12日(月・祝) ビーコンパーク
10月18日(日) ビーコンパーク
10月25日(日) サントリー球場
11月1日(日) ミキハウス球場
11月8日(日) (決勝・3決定戦) サントリー球場
11月15日(日) (予備日) ミキハウス球場
11月22日(日) (予備日) 柏原高校



マートン選手チャリティーイベント 報告

東大阪中央RC
会長

三木 武志

(東大阪中央RC)

去る9月14日(月)シェラトン都ホテル大阪にて阪神タイガース、マット・マートン選手をお迎えしてのチャリティーイベントを開催しました。

2年前の6月に行われたチャリティーイベントの第2弾で、今回も日本国際飢餓対策機構が支援している、ケニアの首都ナイロビのスラム街にあるシープケア学校の給食の必要のために当クラブがイベントを企画し、募金を行いました。

東大阪の近隣のクラブからも応援に駆けつけてくださり、当クラブのメンバーの家族、会社関係者、友人など約160名の出席があり、大盛況のうちに終わりました。マートン選手もペナントレース佳境の中、1000本安打記念のバットや使用した道具を寄付してくださり、オークションに協力してくださいました。

他では聞けない、本人のトークも白熱して、会場が笑い熱気につつまれたイベントとなりました。





ガバナーノミニー指名宣言

地区ガバナー指名委員会
委員長

泉 博朗

(大阪帝塚山RC)

第2660地区 ガバナーノミニー・デジグネート候補者の指名

RI第2660地区 ガバナーノミニー候補者の指名に関し、ガバナー月信8月号において、地区内各クラブに対し、国際ロータリー細則13条並びに当地区ガバナー指名委員会規約により、2018-2019年度ガバナー候補者の推薦を、10月末日を締切日としてお願いいたしました。

当該期日までに、大阪南ロータリークラブより、当クラブ会員、山本博史氏の推薦がありました。

2015年11月5日に地区ガバナー指名委員会を開催し、地区ガバナー指名委員会の規約に基づき慎重審議の結果、山本博史氏を2018-2019年度国際ロータリー第2660地区ガバナー候補者として指名することを決定いたしました。

国際ロータリー 2013年規定審議会決定事項により、山本博史氏の呼称は以下の通りとなりますことをお知らせ致します。

国際ロータリー細則

第13条 ガバナーの指名と選挙

13.010. ガバナーノミニーの選出

地区は、ノミニーを、ガバナーとして就任する日の直前24カ月以上36カ月以内に選出するものとする。選出されたロータリアンは、「ガバナーノミニー・デジグネート」という肩書を担い、ガバナーに就任する2年前の7月1日にガバナーノミニーの肩書を担うものとする。理事会は、正当かつ十分な理由により、本節の期日を延長する権限を有するものとする。ガバナーノミニーが選挙されるのは、国際協議会で研修を受けるロータリー年度の直前ロータリー年度に開催されるRI国際大会である。このようにして選出されたノミニーは、ガバナーエレクトとして1年の任期を務めてから、選挙後の暦年の7月1日に就任するものとする。

第2660地区 ガバナーノミニー・デジグネート指名宣言

国際ロータリー細則第13条の規定に基づき、大阪南RC会員、山本博史氏を2018-2019年度国際ロータリー第2660地区ガバナー候補として宣言します。

2015年11月

国際ロータリー 第2660地区
2015-2016年度 ガバナー 立野純三

山本博史（やまもと ひろし）氏の略歴

生年月日 1953（昭和28）年 9月14日（62歳）

職業分類 食品工業

勤務先 株式会社小倉屋山本

役職 代表取締役社長

所在地 大阪市中央区南船場4-10-26



経歴 1977年 慶應義塾大学経済学部 卒業
 同 株式会社第一勧業銀行（現・みずほ銀行）入行
 1981年 株式会社小倉屋山本 代表取締役社長
 2015年 同 現在に至る

ロータリー歴 1988年6月7日 大阪南ロータリークラブ入会
 2000-01年度 幹事
 2008-09年度 副会長
 2010-11年度 会長エレクト
 2011-12年度 会長
 2012-13年度 直前会長
 2013-14年度 会員選考委員長

RI第2660地区 2005-06年度 地区幹事
 2006-07年度 地区代表幹事
 2007-08年度 財団奨学金・学友委員
 2012-13年度 財団FVP委員
 2013-14年度 ロータリー財団地区補助金・
 グローバル補助金担当グループ委員
 2014-15年度 財団補助金小委員会
 地区補助金・グローバル補助金担当グループ委員
 2015-16年度 ロータリー財団委員会 資金管理小委員長

その他 ベネファクター
 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
 米山功労者（マルチプル）

賞罰 2005年5月 産業功労賞 受賞



コーディネーターニュース

第3ゾーン
ロータリーコーディネーター

安満 良明

(加治木RC)

私たちロータリーコーディネーターの使命は地区とクラブの支援です。具体的には各地区のPETSや地区研修・協議会また各クラブの要請に応じて講演などすることです。

講演の主な内容は、クラブや地区の戦略計画の立案と推進の勧めです。戦略計画の言葉は日本のロータリーに馴染まないとして、原語の英語 (Strategic Plan) を長期計画と訳されていましたが戦略計画と元に戻しました。この戦略計画を立案するのに大切なことは、クラブでは直前会長、現会長、会長エレクトで、地区では直前ガバナー、現ガバナー、ガバナーエレクトの三者の連携です。

ロータリーの役員は単年度制ですが、その欠点を補うために連携が必要となりました。会長経験者が経験を通じて自クラブの長所短所を分析し伝える事が始まりです。この分析を間違えるとクラブも地区も方向を見失います。

また、現状に満足していても同じことです。必ず長所短所はあるはずで。この三者の連携を中心に、クラブと地区の戦略計画委員会が生まれます。戦略計画委員会は現状の分析を基にして、クラブや地区の未来の姿を想定し目標として、三年後・五年後の計画を立てます。この計画をクラブ協議会などで会員全員と共有しなければなりません。戦略計画を具体的に言いますと。

第1に会員基盤の充実です。会員基盤はロータリー活動の基本で、会員の増強と維持は欠かせません。増強と維持がバランスよく奉仕されなければなりません。会員の増強は上から目線で、理事会で承認されたから入れてやると考えていませんか。友達を増やそうと考えてください。増強だけに力を入れて新会員の退会が増えると、ロータリーの良さが解らず悪い面だけ世間に伝わることになります。会員の維持は

例会の大切さを再認識することが大切です。

さらに若い会員は行動を求めてきます。また、先輩会員にも活動の場は必要です。

第2に地域や世界で困っている人々に手を差し伸べることです。地域に対しても世界に対しても大きな視野を持ち、手を差し伸べ友達を作ることです。ポリオ撲滅は間近になりました。私たちロータリアンが世界に誇れる奉仕と思います。奉仕の行動から感謝が生まれ感動を呼びます。そこからロータリーの素晴らしさが生まれてきます。

第3に会員増強や奉仕活動を実行するには、世間にロータリーが何をしているのか知ってもらうことが必要です。すなわち公共イメージの向上です。奉仕を自慢するのではなく、真実を公表することです。世間だけでなく会員の家族や社員職員への広報も大切です。

第4に学友との協力です。ロータリー財団の留学生、青少年交換の留学生、米山記念奨学生などの卒業生、GSE/VTT経験者などの現在を掌握して、ロータリー活動全般に協力してもらうことも必要です。これらの方々はロータリーの奉仕の素晴らしさを経験した方々ですから、良い協力が得られると思います。

これらのことを視野に入れながら、細かくクラブと地区の現状を精査してください。さらに具体的に言いますと、クラブの名前は、例会日は、会費は、適正な会員数は、また現委員会は活動しているのか名前だけではないのか (CLP) など細かく検証してください。

当たり前と思っていたことが、当たり前でなくなります。そこから新しい発想が生まれてきます。そこから活力あるクラブが生まれてきます。各クラブが活性化することが、地区や国際ロータリーが活性化することです。



災害支援委員会 報告

災害支援委員会
委員長

泉 博朗

(大阪帝塚山RC)

1. 「東日本豪雨災害義捐金」の送金が終了

本年9月に発生いたしました「鬼怒川流域 東日本豪雨災害」に対しまして、地区内各クラブに義捐金をお願いしましたところ、総額4,226,763円の浄財を頂戴いたしました。全ての義捐金を2820地区（茨城県）に送金いたしました。

改めまして、ご支援いただきました各クラブに心から感謝申し上げますとともに、報告させていただきます。

送金日：

第1回目	2015年 9月18日	2,000,000円
第2回目	2015年10月27日	2,058,763円
第3回目	2015年11月11日	148,000円
第4回目	2015年11月12日	20,000円

合計 4,226,763円

■2015 東日本豪雨災害 一覧表

(単位：円)

1	池田	35,000	3	守口イブニング	25,000	6	大阪城東	42,000
	池田くれは	33,000		寝屋川	42,000		大阪中之島	50,000
	箕面	48,006		四条畷	5,000		大阪大手前	37,000
	箕面千里中央	25,300		東大阪	55,000		大阪城北	31,354
	豊中	29,000	4	東大阪中央	48,000		大阪天満橋	50,000
	豊中南	27,000		東大阪東	32,520		大阪鶴見	100,000
	豊中千里	29,000		東大阪みどり	14,100		大阪淀川	18,000
2	茨木	25,200		東大阪西	29,000		新大阪	30,000
	茨木東	18,000		大阪柏原	30,000	7	大阪フレンド	50,000
	茨木西	140,000		八尾	26,856		大阪御堂筋本町	39,500
	千里	30,000		八尾中央	50,000		大阪南	123,000
	千里メイプル	23,000		八尾東	100,000		大阪難波	54,000
	摂津	17,220	5	大阪中央	43,000		大阪なにわ	20,000
	吹田	100,000		大阪堂島	50,000		大阪西南	269,000
	吹田江坂	35,000		大阪北	160,000		大阪船場	76,000
	吹田西	36,960		大阪北梅田	26,800		大阪心斎橋	120,000
	高槻	135,005		大阪西	60,000		大阪うつぼ	33,000
	高槻東	68,000	6	大阪大淀	24,634	8	大阪平野	28,813
	高槻西	21,800		大阪リバーサイド	19,718		大阪イブニング	16,000
3	大東	60,000		大阪西北	30,000		大阪城南	25,000
	大東中央	66,000		大阪そねざき	86,000		大阪咲洲	30,000
	枚方	48,000		大阪梅田	42,000		大阪天王寺	50,000
	門真	28,000		大阪梅田東	37,000		大阪帝塚山	72,977
	交野	33,000		大阪ユニバーサルシティ	150,000		大阪東南	31,000
	香里園	30,000		大阪	200,000		大阪アーバン	22,000
	くずは	60,000		大阪東	150,000		大阪みおつくし	20,000
	守口	20,000		大阪東淀ちゃやまち	30,000			
合計								4,226,763



ロータリーの友便り

ロータリーの友
地区代表委員

庄野 晋吉

(大阪RC)

(1)ロータリーの友・11月号推奨記事 ※推奨記事順
【7～11ページ】

今月はロータリー財団月間です。その取り組みの一環として「財団補助金のさまざまな活用例」が記載されています。

・第2760地区は、カンボジアへ17本の井戸と40ヶ所にトイレを建設されましたが資金は補助金と地区イベントの収益金で賄われました。カンボジアの貧しさが目に浮かぶ活動です。

・第2770地区は、ブラジルへのやけど治療器の寄贈です。現地RCからの依頼を受けて展開現地の医師による使用法と効果を確認し、実際治療を受けた患者さんからの感謝などもあって寄贈しっぱなしでは無いことが判ります。

・第2550地区は、台湾山岳地の無料健康診断と健康管理教育の展開です。これは素晴らしい取り組みで、最終的には総勢40名の医師団と介護補助の皆さんが現地へ出向いての奉仕活動を実施されています。まさに「Be a gift to the world」の実践です。

・2790地区は、インドネシアに水道と衛生設備を建設されましたがこのプロジェクトを維持継続するべく、モニタリングを実施しながら、次なるプロジェクトに取り組まれるところが立派です。我々 2660地区も、次なる補助金プロジェクトへの活動を考える時となっています。

ところでロータリー財団月間は1983年に始まっていますが、古くは1956年からロータリー週間として運営されて参りました。では、11月が「財団月間」である理由は何故でしょう？これは38ページに記載されていますから、必読です。

【12～15ページ】

ポリオ撲滅への現状報告です。ロータリーの近代

歴史の中で30年に及ぶ、常にRIが第一優先事項として掲げ、世界中のロータリアンがほぼその半生を掛けて戦ってきました「ポリオプラス」計画はパートナー・ゲイツ財団と共に「END POLIO NOW」として「THIS CLOSE」を迎えようとしています。

3000年以上もこの地球にはびこってきた、悲慘な病気を征服しようとしているのですが、この報告には「なぜ、ロータリーはポリオだったのか」と、原点に戻った検証がなされています。

今や、オバマ大統領や豪州・アボット首相など世界各国の首脳たちが私財を投入してくれていますし、勿論日本政府をはじめとする各国政府やNGOが、新しいパートナーとして我々と手を組んで最後の追い込みに邁進しています。記事は「ロータリーの覚悟」を見せる時と、訴えています。この報告はこれまでの取り組みの実状を知る良い機会になっています。

【3ページ】

今月のRI会長メッセージです。

24年前の平和なスリランカ・コロンボにあるRI会長の自宅の近所で、その自爆テロは起こったそうです。死者21人、負傷者175人も参事だったそうですが、会長の娘さんも登校の途中で負傷された様です。

今、かつてないほど多くの国が紛争に巻き込まれ、戦争や暴力で家を失った人々が6000万人にもなっており、ラビンドラン会長は「平和をもって暴力と戦おう」と呼びかけておられます。

先の大戦後70年間も平和に浸ってきました日本ですから、「平和ボケ」と海外から批判されるのも頷けませんが、会長が主張されます様に「教育、理解、そして平和」という武器をもって日本のロータリアンも行動して、真の「世界へのプレゼント」にならねばと考えられるメッセージです。



【53ページ】

我々の2660地区の「少年少女ニコニコキャンプ活動記」です。

まず目に付くのはロータリーブルーのTシャツを着た我が地区のロータリアンの指導で、子供たちが協力して資材を運んでいる楽しそうで真剣な様子の写真です。そしてこれまで2000人以上の卒業生を輩出してきましたこの取り組みを、次年度にはさらに、発展改革しようとの意気込みが述べられています。期待しましょう。

【73～69ページ】

我々の2660地区・IM8組のインターシティーミーティングからの報告です。

政策研究大学院の大塚啓次郎教授の講演で「なぜ貧しい国はなくなるのか」がテーマですが、大塚教授はこの問題は「人」が問題ではなく「国」が「政府」が問題だと指摘しておられます。

貧しさを解決する為に低所得状態から中所得の状態へと導くには、どんな資本に投資すべきか、を提示しておられます。

まず、教育への投資、続いてインフラ投資、そして資本への投資（例えば銀行へ）最後に知的資本への投資が必要だと主張しています。具体的には「緑の革命」と「製造業の開発発展」が必要と言っておられますが、どうしたら産業を発展させることが出来るのかを考えることが開発経済学者の役割であると話しておられます。

日本の歴史を紐解いてみますと、明治の改革も大戦後の発展も、その根幹には識者の思いと政府の方針が相まって進められたことに、小生は気が付かされました。

今後の日本の農業の有り方や、日本経済の発展を考えるきっかけになる講演です。

【57～56ページ】

これも、我々2660地区・大阪大淀RCの卓話です。

「献血の現状について」と題しまして、大阪赤十字の池田超係長の卓話ですが、最近献血をしていない者にとっては、具体的に献血の実際が良く理解で

きる内容となっています。

献血には全血献血と成分献血があって、それぞれの内容によって献血に要する時間も異なっていることや、輸血を受ける患者さんの病気も昔とは違ってきている事などの背景までが良く判りました。

(2)2660地区関連記事

「親睦の輪を広げる姉妹クラブ」から

【18ページ】

大東RC 姉妹クラブである、第3520地区の台北スワンシー RCへの訪問交流ですが、先方の地区大会に合わせて訪問出席して有意義な国際交流を図った報告です。

【39ページ】

「パズルdeロータリー」当選 仲田裕行（高槻RC）

【55～54ページ】

ロータリー俳壇 齊藤隆二（大阪うつぼRC）

溝畑正信（東大阪東RC）

ロータリー柳壇 長谷川眞哲（大阪大淀RC）

(3)その他注目記事

【30～31ページ】

「あなたはロータリアン？」

「MY ROTARY」の登録はうまくできましたか？と問いかけています。登録の手順も書いてありますから、是非登録してみてください。御心配の場合はクラブ事務局か広報委員にお尋ねください。

登録しますと、情報がどんどん広がります。しかし、小生を含めて、年配者はつい面倒で億劫になります。でも、トライしてみましょう。

【64ページ】

友愛の広場・「時折聞こえる天の声」

組織運営の上で、常に悩ましく思われる「成長と改革」のジレンマを鋭く解説していますが、「改革なくして成長なし」と割り切って、一度しかない人生を悔いなく生き抜くべきと覚悟させてくれる小論文です。



米山奨学委員会／ロータリー財団

■地区米山奨学委員会より

2015年 9月末 全国寄付金合計額	379,895,545円	(前年度比880万円増)
第2660地区寄付金合計額	15,973,600円	(前年度比8.57%減)
全国寄付合計トップ10		
1. 第2650地区	29,545,362円	6. 第2790地区 19,741,167円
2. 第2770地区	28,441,160円	7. 第2660地区 15,973,600円
3. 第2750地区	24,195,353円	8. 第2580地区 15,334,700円
4. 第2760地区	22,181,050円	9. 第2690地区 13,943,800円
5. 第2590地区	19,841,980円	10. 第2610地区 12,912,350円

■米山功労者 次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2015年9月)。

氏 名	回数	クラブ名
三好 千代子	3回目	茨木RC
岡部 泰鑑	10回目	大阪城南RC
山内 邦夫	5回目	池田くれはRC

■米山功労クラブ 次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2015年9月)。

クラブ名	回数
大阪難波RC	54回目

■ポール・ハリス・フェロー

次の方にポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2015年9月)。

氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名
弓手 宏亮	東大阪西RC	上野 勝巳	大阪大手前RC	河崎 昭男	大阪梅田東RC
中野 裕司	大阪大手前RC	今谷 康弘	大阪城北RC	榎原 一滋	吹田西RC

■マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2015年9月)。

氏 名	回数	クラブ名	氏 名	回数	クラブ名
石崎 義公	2回目	東大阪西RC	尾下 千明	2回目	大阪西北RC
中西 英二	2回目	東大阪西RC	三木 元昭	3回目	大阪大手前RC
吉城 鉄也	2回目	東大阪西RC	北野 克美	1回目	新大阪RC
谷口 勉	3回目	大阪難波RC			



2015年10月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	10月末会員数 全員	女性	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 1 組	池田	35	35	2	0	0	0	4	78.03	68.18
	池田くれは	38	34	3	0	4	-4	3	84.11	77.72
	箕面	27	27	4	1	1	0	4	89.00	84.73
	箕面千里中央	24	23	0	0	1	-1	5	95.02	90.01
	豊中	42	43	4	2	1	1	4	83.98	67.31
	豊中南	22	22	1	0	0	0	4	78.78	65.82
	豊中千里	36	37	3	1	0	1	4	84.36	80.72
	小計	224	221	17	4	7	-3		84.75	76.36
I M 第 2 組	茨木	28	28	3	0	0	0	4	94.20	84.00
	茨木東	38	41	4	3	0	3	5	69.23	64.17
	茨木西	26	26	6	0	0	0	4	84.62	79.35
	千里	32	33	0	1	0	1	4	84.09	79.05
	千里メイプル	22	23	4	1	0	1	5	81.55	76.70
	摂津	33	33	1	0	0	0	5	92.90	82.95
	吹田	62	65	10	3	0	3	4	97.89	89.05
	吹田江坂	32	32	2	0	0	0	4	100.00	92.66
I M 第 3 組	吹田西	46	48	2	2	0	2	3	100.00	92.02
	高槻	49	50	6	2	1	1	4	95.88	87.78
	高槻東	36	36	2	0	0	0	4	93.99	86.98
	高槻西	20	21	0	1	0	1	4	92.86	77.38
	小計	424	436	40	13	1	12		90.60	82.67
	大東	40	41	0	1	0	1	3	95.19	80.36
	大東中央	27	27	11	0	0	0	4	82.68	74.64
	枚方	44	48	1	4	0	4	4	91.89	83.67
I M 第 4 組	門真	27	30	4	3	0	3	4	89.17	76.67
	交野	34	36	2	3	1	2	5	83.86	80.42
	香里園	16	15	1	0	1	-1	4	96.66	75.00
	くずは	47	55	1	8	0	8	3	83.99	71.71
	守口	39	38	3	0	1	-1	3	84.41	75.92
	守口イブニング	25	27	4	2	0	2	4	83.72	76.14
	寝屋川	42	40	4	0	2	-2	5	90.28	78.58
	四條畷	5	5	0	0	0	0	4	100.00	87.50
I M 第 5 組	小計	346	362	31	21	5	16		89.26	78.24
	東大阪	74	74	0	0	0	0	5	91.96	77.27
	東大阪中央	24	24	0	0	0	0	2	90.56	77.50
	東大阪東	60	62	5	2	0	2	4	81.64	72.37
	東大阪みどり	24	24	0	1	1	0	4	73.96	69.79
	東大阪西	29	29	0	0	0	0	4	98.00	72.45
	大阪柏原	30	30	2	0	0	0	3	94.25	93.10
	大阪ネクスト	19	21	8	2	0	2	4	82.00	75.00
I M 第 6 組	八尾	54	58	0	4	0	4	4	73.12	72.06
	八尾中央	16	16	0	1	1	0	4	80.18	76.83
	八尾東	27	27	1	0	0	0	4	77.85	70.56
	小計	357	365	16	10	2	8		84.35	75.69
	大阪フレンド	28	27	3	0	1	-1	4	86.54	69.23
	大阪御堂筋本町	55	53	2	0	2	-2	5	87.42	74.49
	大阪南	159	165	0	7	1	6	4	83.05	72.88
	大阪難波	52	54	0	3	1	2	5	91.89	79.35
I M 第 7 組	大阪なにわ	29	28	5	0	1	-1	5	97.53	92.79
	大阪西南	97	101	26	4	0	4	4	92.47	69.55
	大阪船場	38	38	2	1	1	0	3	98.33	85.33
	大阪心斎橋	36	38	0	2	0	2	5	98.90	85.58
	大阪うつぼ	34	35	4	2	1	1	4	90.13	80.53
	小計	528	539	42	19	8	11		91.81	78.86
	大阪平野	36	38	2	2	0	2	5	96.71	87.91
	大阪イブニング	13	13	2	0	0	0	5	89.23	80.00
I M 第 8 組	大阪城南	48	50	0	2	0	2	5	98.60	91.69
	大阪咲洲	16	16	1	0	0	0	4	90.63	75.00
	大阪天王寺	57	54	0	0	3	-3	4	87.65	75.79
	大阪帝塚山	47	47	4	0	0	0	4	90.39	81.48
	大阪東南	33	33	0	0	0	0	4	96.97	80.31
	大阪アーバン	32	31	7	0	1	-1	4	80.00	79.16
	大阪みおつくし	24	24	16	0	0	0	4	51.04	47.92
	小計	306	306	32	4	4	0		86.80	77.70

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	10月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
I M 第 5 組	大阪中央	48	51	7	3	0	3	4	90.20	75.66	
	大阪堂島	26	27	3	3	2	1	3	79.31	74.71	
	大阪北	186	189	0	8	5	3	4	72.19	64.59	
	大阪北梅田	59	61	6	3	1	2	3	87.43	74.31	
	大阪西	86	89	0	4	1	3	3	85.61	80.50	
	大阪大淀	35	37	0	2	0	2	5	92.44	86.63	
	大阪リバーサイド	30	31	6	1	0	1	5	97.75	82.79	
	大阪西北	47	48	0	1	0	1	4	91.26	85.41	
	大阪そねざき	42	42	23	0	0	0	4	96.89	79.50	
	大阪梅田	28	29	2	1	0	1	4	84.82	73.56	
	大阪梅田東	35	37	0	3	1	2	4	78.86	64.90	
	大阪ユニバーサルシティ	34	34	5	0	0	0	4	84.10	72.73	
小計	656	675	52	29	10	19		86.74	76.27		
I M 第 6 組	大阪	261	276	3	18	3	15	5	73.89	57.76	
	大阪東	124	126	0	2	0	2	4	95.54	75.98	
	大阪東淀ちゃやまち	29	30	3	1	0	1	3	82.45	76.51	
	大阪城東	41	42	6	1	0	1	5	88.71	76.40	
	大阪中之島	31	33	2	2	0	2	5	91.87	79.99	
	大阪大手前	37	37	6	0	0	0	5	90.61	83.28	
	大阪城北	51	52	3	1	0	1	4	89.11	72.75	
	大阪天満橋	58	59	0	1	0	1	4	83.60	77.58	
	大阪鶴見	31	32	3	1	0	1	4	82.93	82.07	
	大阪淀川	27	29	5	2	0	2	4	93.67	68.99	
	新大阪	31	32	0	1	0	1	4	87.80	78.77	
	小計	721	748	31	30	3	27		87.29	75.46	
I M 第 7 組	大阪フレンド	28	27	3	0	1	-1	4	86.54	69.23	
	大阪御堂筋本町	55	53	2	0	2	-2	5	87.42	74.49	
	大阪南	159	165	0	7	1	6	4	83.05	72.88	
	大阪難波	52	54	0	3	1	2	5	91.89	79.35	
	大阪なにわ	29	28	5	0	1	-1	5	97.53	92.79	
	大阪西南	97	101	26	4	0	4	4	92.47	69.55	
	大阪船場	38	38	2	1	1	0	3	98.33	85.33	
	大阪心斎橋	36	38	0	2	0	2	5	98.90	85.58	
	大阪うつぼ	34	35	4	2	1	1	4	90.13	80.53	
	小計	528	539	42	19	8	11		91.81	78.86	
	I M 第 8 組	大阪平野	36	38	2	2	0	2	5	96.71	87.91
		大阪イブニング	13	13	2	0	0	0	5	89.23	80.00
大阪城南		48	50	0	2	0	2	5	98.60	91.69	
大阪咲洲		16	16	1	0	0	0	4	90.63	75.00	
大阪天王寺		57	54	0	0	3	-3	4	87.65	75.79	
大阪帝塚山		47	47	4	0	0	0	4	90.39	81.48	
大阪東南		33	33	0	0	0	0	4	96.97	80.31	
大阪アーバン		32	31	7	0	1	-1	4	80.00	79.16	
大阪みおつくし		24	24	16	0	0	0	4	51.04	47.92	
小計		306	306	32	4	4	0		86.80	77.70	



文庫通信 (338号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約24,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

デジタル化されたロータリー文献(3)

- ◎留学生援助の意義 増田房二 吹田RC 1978 14p
- ◎D.259『座談会 米山奨学会に望む』に対応して 増田房二 米山記念奨学会 1983 5p
- ◎米山奨学事業の精神的原点 増田房二 1983 34p
- ◎落穂集〔改訂版〕 斎藤堅治 青森RC 1979 186p
- ◎決議23-34はロータリーのキイ・ポイントである 増補改訂版
末積 正 関西ロータリー研究会 1987 125p
- ◎“He Profits Most Who Serves Best”
(最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)について思う 鳴海淳郎 1998 11p
- ◎ハーバート・J・テラーの『我が自叙伝』を読んで 鳴海淳郎 1999 8p
- ◎卓話 最近のロータリーに思う 附国際ロータリーに物申す 油木恒久 2004 15p
- ◎ロータリー 100年その歩んだ道 油木恒久 2006 31p
- ◎スリランカ10年 1998-2009 ―学校から始めた生活習慣病の予防
小林 博 2009 70p

[以上申込先：ロータリー文庫]

【ロータリー文庫】

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日



敬弔／お知らせ

敬弔 —— 謹んでご冥福をお祈り申し上げます ——

平尾 一平 会員 (大阪天王寺RC)

2015年10月13日逝去(享年70歳)

会長、幹事、理事、役員

米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

川内 忠脩 会員 (新大阪RC)

2015年11月8日逝去(享年82歳)

会長、理事

米山功労者(マルチプル)、ポール・ハリス・フェロー

お詫びと訂正 11月号に下記の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

○P4

誤：2015年7月期初 ⇒ 正：2014年7月期初

美容外科 アンチエイジング 美容皮膚科 形成外科

 きぬがさクリニック

きぬがさクリニック

詳細はホームページをご覧ください。メールでの相談も受付中。気軽にサイトをご覧ください。

<http://www.kinugasacclinic-japan.com>

理事長 衣笠 哲雄 (大阪RC)

 0120-77-5511

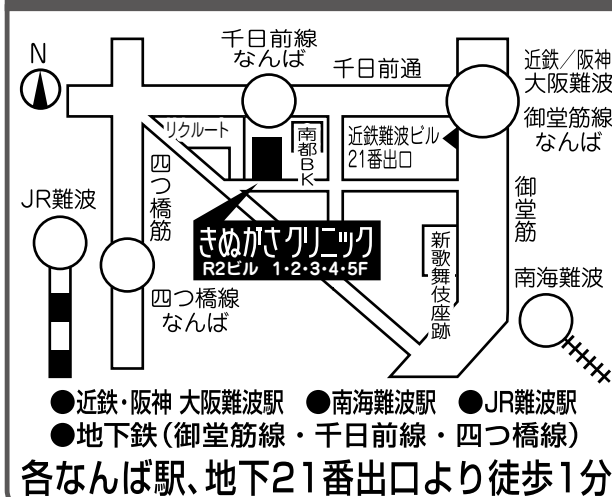
診療時間

AM 10:00 ~ PM 7:00

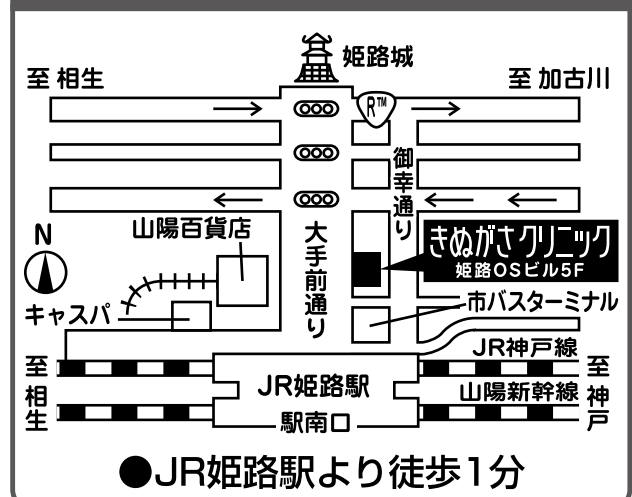
(土曜・日曜・祝日も診療) 完全予約制



大阪院



姫路院



大阪院/大阪府大阪市中央区難波4-7-6 R2ビル 近鉄難波ビル西側 TEL06-6631-8111

姫路院/兵庫県姫路市駅前町254 OSビル5F JR姫路駅より徒歩1分 TEL079-284-5111



Be a gift to the world

月信編集委員会からのお願い

□ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-mailにてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

□投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

□物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

□今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 立野 純三 (大阪RC)
- 地区代表幹事 樋口 信治 (大阪RC)
- 地区副代表幹事 津江 明宏 (大阪RC)
- 担当地区幹事 佐野 吉彦 (大阪RC)
- 担当地区幹事 井戸 剛 (大阪RC)
- 事務局員 加茂 春日

2015-2016年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	立野 純三
地区代表幹事	樋口 信治
地区副代表幹事	津江 明宏
事務局長	栗正 久美
事務局員	井上 望美
	加茂 春日
	船橋 美紗子
	杉本 亜鶴巳

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日
年末年始
2015年12月29日(火)~
2016年1月4日(月)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

Rotary



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL: 06-6264-2660 FAX: 06-6264-2661 E-mail: gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL: +81-6-6264-2660 FAX: +81-6-6264-2661 E-mail: gov@ri2660.gr.jp